



レジ袋削減にご協力をお願いいたします

小売業をはじめとしてレジ袋有料化が  
2020年7月1日より全国で一律にスタート

患者様へ

エコバックをお持ちいただくなど  
ご協力をお願いいたします。

海洋プラスティックごみ問題、CO2/地球温暖化問題など  
環境問題が深刻さをましています。

レジ袋削減は環境問題対策の一つです。

私たちも環境問題解決への取り組みに協力をていきたい  
と思います。

杉並区獣医師会

# 海洋プラスティック



私たちの生活の中で幅広く利用される便利素材「プラスティック」（ビニール袋、発泡スチロールなど）そのほとんどが便利さゆえに使い捨てされています。きちんと処理されずに捨てられた物の多くは海に流出します。

流出推定量 800 万トン / 年 / 世界中

日本はプラスティック生産量 世界 3 位(2017 年)

日本人 1 人当たり容器包装プラスティックごみ発生量 世界 2 位(2018 年)

こうした大量のプラスティックごみは海洋の生態系に大きな悪影響を与えています。そして自然では簡単に分解されず残り続けます。

また工業製品のプラスティックには化学物質を添加して製造された物もあります。これらは更に有害性が増します。

これらのゴミを海洋哺乳類(アザラシ等)やウミガメ、海鳥といった動物が餌と間違え食べてしまったり、絡まつたりして傷つき、死んでいきます。

5 mm以下に細かくなったプラスティックはマイクロプラスティックといい、魚の体内に取り込まれ、食物連鎖でそれらを食べる多くの生物に取り込まれていきます。結果的に私たち人間も取り込むことになります。

プラスティックは原油から作られており CO<sub>2</sub>、地球温暖化問題の原因にもなっています。

私たちは日々動物たちの命を扱う者として身近な動物たちのみならず、野生動物、環境問題にも配慮していきたいと考えています。

・リデュース (Reduce) = 削減すること

・リユース (Reuse) = 再利用すること

・リサイクル (Recycle) = 再生産にまわすこと

杉並区獣医師会